

報道関係各位

2019年8月9日
ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティア、国富工場で夏休みエネルギー教室を開催

令和初の夏休みエネルギー教室で小学生が地球温暖化や再エネについて学ぶ

ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：渡辺宏、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、2019年8月3日（土）、世界最大級の CIS 薄膜太陽電池工場である宮崎県の国富工場で、地元小学生 21 人の参加による夏休みエネルギー教室を開催しました。このプログラムは、次世代育成支援・地域貢献の一環として 2012 年より毎年夏に企画されており、太陽光で動くおもちゃの制作やソーラーパネル工場の構内見学は、夏休みの自由研究としても人気です。

エネルギー教室は、次世代を担う子どもたちに、このプログラムをきっかけに日常の中で始められる地球温暖化防止対策について考え、実行してほしいという願いを込めて開催されてきました。今年の教室でも、子どもたちは気候変動が起こる仕組みや再生可能エネルギーについて学び、地球温暖化を防ぐための施策について、「使用していない部屋の冷房は消す」「駐車中の車はエンジンをかけっ放しにしない」など、様々な意見を交換しました。また、東京ドーム 8 個分の敷地面積を誇る国富工場を見学した後、子どもたちはペットボトルを利用したソーラーカー作りに挑戦しました。プログラム終了後、「ソーラーカーの工作は初めてだったが、実際に太陽光で走らせることができて楽しかった」といった声が寄せられました。

ソーラーフロンティアは、太陽による快適でクリーンな暮らしを次世代に伝えるべく、これからも活動を展開してまいります。



写真：ソーラーフロンティア国富工場における「エネルギー教室」の様子

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、CIS 技術の特性を生かした価値創造を通じて、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)をご覧ください。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム

吉田・伊藤 TEL: 03-5531-5792